

# 令和7年度 学校評価アンケート結果のご報告と今後の方針について

日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

先日実施いたしました「学校評価 保護者アンケート」の結果がまとまりましたので、以下の通りご報告いたします。皆様からいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、次年度の教育活動のさらなる充実に繋げてまいります。

## 1. 全体的な傾向

今年度のアンケートでは、多くの項目で前年度を上回る、あるいは高い水準の評価をいただきました。特に\*\*「学校行事の充実」や「教職員の熱心な指導」、「お子様が楽しく登校していること」\*\*については、9割近い肯定的な評価をいただき、教職員一同、大変励みになっております。

## 2. 高く評価いただいた点(本校の強み)

- 学校行事の実践(肯定率 約92%)  
子どもたちが意欲的に活動できるよう、適切な計画と実践ができていると多くの評価をいただきました。
- 学習・生活面での充実  
教職員が熱意を持って授業に取り組んでいる点や、子どもたちが学校生活を楽しんでいる点について、強い信頼を寄せられていることが確認できました。
- 安全管理と給食  
防災・防犯といった危機管理、および安全で美味しい給食の提供についても、高い満足度をいただいております。

## 3. 今後の課題と改善に向けた取り組み

皆様からの評価の中で、相対的に「ややできていない」との回答が見られた点、および今後の重点改善項目として以下の通り取り組んでまいります。

- 情報発信のさらなる充実  
「教育目標の浸透」や「家庭への迅速な連絡」について、より分かりやすく、タイムリーな発信を求める声をいただいております。  
【改善策】次年度より、保護者専用サイトの活用をさらに充実させ、学校の様子やスケジュールをより視覚的・迅速にお伝えできる体制を整えます。
- 施設・設備の維持管理  
校舎の設備面について、一部「学習に適している」との評価が伸び悩む項目がありました。  
【改善策】市教委とも連携し、優先順位をつけながら計画的な修繕・環境整備に努め、子どもたちがより快適に学べる環境づくりを推進します。
- 表現力と家庭学習の習慣化  
「自分の考えを自信を持って表現する力」や「家庭学習の習慣」については、学校と家庭がさらに連携して取り組むべき課題と捉えています。  
【改善策】授業内での発表機会の確保とともに、家庭でのICT端末活用ルールの再確認など、ご家庭と一緒に取り組める仕組みを提案してまいります。

#### 4. 結びに

今回の結果は、あくまで現時点での評価であり、現状に満足することなく、より良い学校づくりに邁進いたします。「自ら学び たくましく生きる 心豊かな児童」の育成を目指し、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきたいと考えております。

引き続き、本校の教育活動への変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和8年1月吉日

座間市立立野台小学校 校長 浜田 佐織